

2018年10月4日

報道関係各位

日本電気株式会社
ネポン株式会社

NEC とネポン、農業 ICT クラウドのサービス基盤を活用した 異業種とのアライアンス事業を開始 ～農業に限らず幅広いパートナー企業と連携～

日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長兼 CEO：新野 隆、以下 NEC）とネポン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福田 晴久、以下 ネポン）は、両社が開発・提供する農業 ICT クラウドサービスについて、パートナー企業経由での販売やパートナー企業のサービス・機器との連携を行うアライアンス事業を開始しました。

IoT ソリューション「CONNEXIVE（コネクシブ）」を提供する NEC と、温室用温風暖房機のトップメーカーであるネポンは、2012年5月よりセンサーやネットワークなどを利用して農地データの見える化や遠隔制御、コミュニケーションを実現する農業 ICT クラウドサービス（ネポンブランド名：アグリネット）を施設園芸向けに提供しており、現在までに 3,000 以上の農家への提供実績があります。

今回、農業 ICT クラウドサービスの各種機能を実現するサービス基盤を活用したパートナー企業との協業を通じて、農業に限らず食品加工・畜産・水産・製造・医療など幅広い業種への本サービス基盤の提供を推進し、事業拡大を図ります。

本アライアンス事業では、様々なパートナー企業やサービス利用者のニーズに対応できるよう、以下の取り組みを行います。

- パートナー企業によるアグリネットの再販およびサービス基盤を活用した自社ブランドでのサービス化を推進します。
- サービス基盤とパートナー企業のサービスの連携を推進します。環境センサー情報などサービス基盤が収集するデータをパートナー企業のサービスへ取り込むことや、機能連携が可能となります。

- サービス基盤とパートナー企業の環境センサーや環境制御盤などの機器の連携を推進します。対応機器を拡充し、サービス利用者の利便性向上を実現します。

NEC とネポンはすでに以下の企業など 8 社との協業を開始しており、今後 3 年間で合計 50 社との協業を計画しています。

<協業先例>

- 株式会社ハイテム

エッグファームオートメーション（採卵養鶏設備）内の機器稼働および作業工程を一元管理するために、本サービス基盤を採用。個別管理されていた鶏の日齢・給餌量・集卵数など約 40 項目の情報をクラウドで見える化し、業務効率化と経営改善を実現する。



図 株式会社ハイテムでの活用事例

- 株式会社 GRA
イチゴの新規就農者向けコンサルティング事業におけるハウスの環境センシング・環境制御に本サービス基盤を採用。新規就農者に対するハウスの遠隔管理・営農指導をサービスパッケージとして自社ブランド展開する。
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
IBM Cloud と本サービス基盤を連携させることで、篤農家の営農技術やノウハウを再現したハウス内環境制御の完全自動化の実現を目指す。大規模化を目指す生産法人への展開や、新規就農者に対する初年度からの採算事業化、生産作業の負荷低減など、AI を用いた次世代の農業 ICT 価値を訴求していく。

NEC とネポンは今後も、IoT をはじめとする先進 ICT を活用したサービスを提供することで、豊かで安全な社会の実現に貢献していきます。

以上

<アグリネットについて>

<https://www.nepon.co.jp/agrinet/>

「アグリネット」は、ネポン株式会社の登録商標です。

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

NEC AgriTech 事業開発室

E-Mail : info@agri.jp.nec.com

ネポン 営業部

電話 : (046) 247-3269

E-Mail : eigyo-h@nepon.co.jp

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

NEC コーポレートコミュニケーション部 水野

電話 : (03) 3798-6511
E-Mail : s-mizuno@ab.jp.nec.com

ネポン 営業部
電話 : (046) 247-3269
E-Mail : eigyo-h@nepon.co.jp